

J O C S 祈りの花束

2025年4月

今月のみことば:

望みを抱いて喜び 艱難に耐え 絶えず祈りに励みなさい(ローマ 12:12)

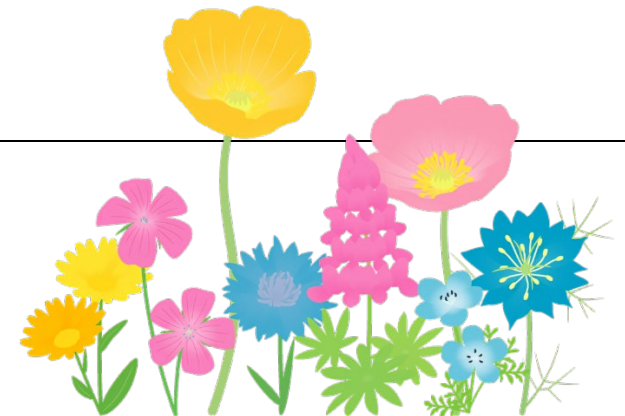
SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
		1 タボラ大司教区保健事務所のため(協働プロジェクトパートナー・奨学生所属先)	2 自閉症についての理解が深まるように(本日、世界自閉症啓発デー*1)	3 戦争・紛争の中で保健医療活動に従事する人々のため	4 JOCSの奨学生のため。(特にインドネシアの奨学生のため。現在、7名)	5 ミラノ外国宣教会(PIME)とそのJOYJOYプロジェクトのため(バングラデシュ・岩本ワーカー派遣先)
6 JOCSを支援して下さる教会の働きのため	7 HOPEプロジェクト(協働プロジェクト)のため(ウガンダ)	8 事務局スタッフのため	9 会報誌「みんなで生きる」が用いられるように	10 第二期シロアムプロジェクト(協働プロジェクト)のため	11 使用済み切手収集活動のため(本日、世界切手まつり STAMP-SHOW2025 に出店)	12 地区 JOCS の働きのため(本日、仙台 JOCS きてっぺ)
13 会員・支援者の増強のため	14 ワーカーの安全のため。バングラデシュの治安のため	15 JOCSに協力するボランティアの方々のため	16 JOCSの財務のため(本日~18日、会計監査)	17 すべての人の心と身体に必要な糧が与えられますように(本日、主の晩餐の日)	18 すべて苦悩する人々の中におられる主イエスに気づくことができますように(本日、聖金曜日)	19 新しいワーカーが与えられるように
20 暗闇に光をもたらす者になりますように(本日、イースター・復活日)	21 JOCSの会員のため(特に徳島県の会員のため。21名)	22 地球環境の保全のため。環境破壊によって健康が損なわれている人々のため(本日、世界アースデー*2)	23 6月の社員定時総会に向けての準備のため	24 カリブムトプロジェクト(協働プロジェクト)のため(タンザニア)	25 岩本直美ワーカーのため(バングラデシュ)	26 JOCSの組織運営のため(本日、監事監査、及び理事会)
27 奨学金事業のカウンターパートのため	28 事務局スタッフのため	29 マラリア感染のリスクにさらされている人々とその対策に従事する人々のため。(本日、世界マラリアデー*3)	30 関西事務局の働きのため			

* 1: 自閉症についての正しい理解を広めることを目的として、国連によって定められた国際デー。World Autism Awareness Day

* 2: 米国の市民運動として始められ、現在は世界各地で環境問題をテーマにした催しが企画される。World Earth Day

* 3: 2007年に国連の専門機関である世界保健機関(World Health Organization: WHO)が制定した国際デー。

世界各地でマラリアの撲滅を呼びかけるイベントやキャンペーンなどが開催される。World Malaria Day



J O C S 祈りの花束

2025年4月

今月のみことば:

望みを抱いて喜び 艱難に耐え 絶えず祈りに励みなさい(ローマ 12:12)

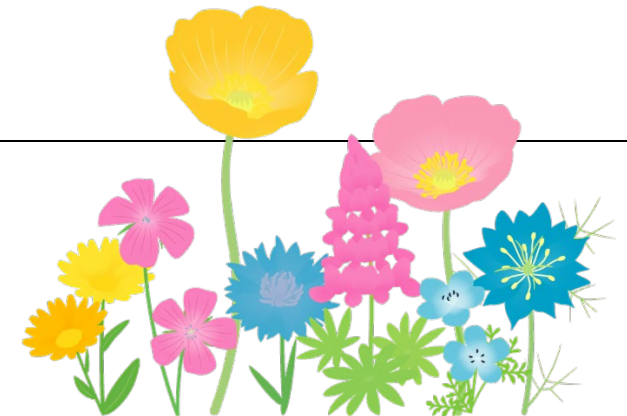
SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
		1 タボラ大司教区保健事務所のため(協働プロジェクトパートナー・奨学生所属先)	2 自閉症についての理解が深まるように(本日、世界自閉症啓発デー*1)	3 戦争・紛争の中で保健医療活動に従事する人々のため	4 JOCSの奨学生のため。(特にインドネシアの奨学生のため。現在、7名)	5 ミラノ外国宣教会(PIME)とそのJOYJOYプロジェクトのため(バングラデシュ・岩本ワーカー派遣先)
6 JOCSを支援して下さる教会の働きのため	7 HOPEプロジェクト(協働プロジェクト)のため(ウガンダ)	8 事務局スタッフのため	9 会報誌「みんなで生きる」が用いられるように	10 第二期シロアムプロジェクト(協働プロジェクト)のため	11 使用済み切手収集活動のため(本日、世界切手まつり STAMP-HOW2025 に出店)	12 地区 JOCS の働きのため(本日、仙台 JOCS きてっぺ)
13 会員・支援者の増強のため	14 ワーカーの安全のため。バングラデシュの治安のため	15 JOCSに協力するボランティアの方々のため	16 JOCSの財務のため(本日～18日、会計監査)	17 すべての人の心と身体に必要な糧が与えられますように(本日、主の晩餐の日)	18 すべて苦悩する人々の中におられる主イエスに気づくことができますように(本日、聖金曜日)	19 新しいワーカーが与えられるように
20 暗闇に光をもたらす者になりますように(本日、イースター・復活日)	21 JOCSの会員のため(特に徳島県の会員のため。21名)	22 地球環境の保全のため。環境破壊によって健康が損なわれている人々のため(本日、世界アースデー*2)	23 6月の社員定時総会に向けての準備のため	24 カリブムトプロジェクト(協働プロジェクト)のため(タンザニア)	25 岩本直美ワーカーのため(バングラデシュ)	26 JOCSの組織運営のため(本日、監事監査、及び常任理事会)
27 奨学金事業のカウンターパートのため	28 事務局スタッフのため	29 マラリア感染のリスクにさらされている人々とその対策に従事する人々のため。(本日、世界マラリアデー*3)	30 関西事務局の働きのため			

* 1: 自閉症についての正しい理解を広めることを目的として、国連によって定められた国際デー。World Autism Awareness Day

* 2: 米国の市民運動として始められ、現在は世界各地で環境問題をテーマにした催しが企画される。World Earth Day

* 3: 2007年に国連の専門機関である世界保健機関(World Health Organization: WHO)が制定した国際デー。

世界各地でマラリアの撲滅を呼びかけるイベントやキャンペーンなどが開催される。World Malaria Day



みことばの黙想

2025年4月

これらの短いみことばは、フランスにある超教派男子修道共同体テゼの昼の祈りから取られたものです。

より深くみことばを味わいたい方は、典拠箇所を参照して文脈のなかでみことばを黙想なさってください。

聖書本文は、原則として『聖書 新共同訳』日本聖書協会発行をもとにしています。

1日（火） ガラテヤ 4:1-7

「アッパ、父よ」と叫ぶ御子の霊を、神はわたしたちの心に送ってくださったのです。ですから、あなたはもはや奴隷ではなく、子です。

2日（水） レビ 19:9-18

あなたたちは不正な裁判をしてはならない。同胞を正しく裁きなさい。自分自身を愛するように隣人を愛しなさい。

3日（木） 1テサロニケ 5:12-22

だれも、悪をもって悪に報いることのないように気をつけなさい。お互いの間でも、すべての人に対しても、いつも善を行うよう努めなさい。

4日（金） 1コリント 1:22-25

私たちは、十字架につけられたキリストを宣べ伝えています。異邦人には愚かなものですが、召された者には、神の力、神の知恵であるキリストを宣べ伝えているのです。

5日（土） 2コリント 13:11-13

喜びなさい。励まし合いなさい。思いを一つにしなさい。平和を保ちなさい。そうすれば、愛と平和の神があなたがたと共にいてくださいます。

6日（日） ヨハネ 8:1-11

イエスは女に言われた。「あなたを捕らえたあの人たちはどこにいるのか。だれもあなたを罪に定めなかったのか。」女はこたえた。「主よ、だれも。」イエスは言われた。「わたしもあなたを罪に定めない。行きなさい。これからは、もう罪を犯してはならない。」

7日（月） イザヤ 55:6-11

主を尋ね求めよ、見いだすことができるうちに。主に呼びかけよ、近くにおられるうちに。悪しき者は主に立ち帰れ。主は憐れんでくださる。主は寛大に赦してくださる。

8日（火） 詩編 71

わたしは常に待ち望み、繰り返し、あなたを賛美します。わたしの口はあなたの正義を語り続けます。

9日（水） 出エジプト 3:1-15

モーセは神に尋ねた。「わたしが人々に『あなたたちの先祖の神が、わたしをここに遣わされたのです』と言えば、彼らは『その名は一体何か』と問うでしょう。彼らに何と答えるべきでしょうか。」神はモーセに言われた。「わたしはある。わたしはあるという者だ。彼らに言うがよい。『わたしはある』という方がわたしをあなたたちに遣わされたのだと。」

10日（木） ルカ 22:28-34

イエスはペトロに言われた。「わたしはあなたのために、信仰が無くならないように祈った。だから、あなたは立ち直ったら、兄弟たちを力づけてやりなさい。」

11日（金） ローマ 13:8-10

愛は隣人に悪を行いません。だから、愛は律法を全うするものです。

12日（土） イザヤ 51:12-16

主は言われる。「わたしこそ、あなたたちを慰めるもの。なぜあなたは、死ぬべき人を恐れるのか。」

13日（日） ゼカリヤ 9:9-10

踊れ、歓呼の声を上げよ。見よ、あなたの王が来る。彼は神に従い、勝利を与えられた者。高ぶることなく、ろばに乗って来る。

14日（月） 詩編 62

どのような時にも神に信頼し、御前に心を注ぎ出しなさい。

15日（火） 黙示録 2:8-11

主は言われる。「私はあなたの苦難や貧しさを知っている。だが、本当はあなたは豊かなのだ。あなたは受けようとしている苦難を決して恐れてはいけない。死に至るまで忠実であれ。そうすればあなたに命の冠を授けよう。」

16日（水） 2コリント 5:13-17

キリストはすべての人のために死んで下さいました。それは、生きている人たちが、もはや自分自身のために生きるのではなく、自分たちのために死んで復活してくださった方のために生きるためです。

17日（木） ルカ 22:14-16

† 聖木曜日
時刻になったので、イエスは食事の席に着かれたが、使徒たちも一緒だった。イエスは言われた。「苦しみを受ける前に、あなたがたと共にこの過越の食事をしたいと切に願っていた。言っておくが、神の国で過越が成し遂げられるまで、私は決してこの過越の食事をとることはない。」

18日（金） マルコ 15:33-39

† 聖金曜日
十字架上で、イエスは大声で叫ばれた。「わが神、わが神、なぜわたしをお見捨てになったのですか。」

19日（土） 1ペトロ 3:18-22

† 聖土曜日
キリストは、肉では死に渡されましたが、霊では生きる者とされたのです。そして、霊においてキリストは、捕らわれていた霊たちのところへ行って宣教されました。

20日（日） ルカ 24:1-8

† 復活日
女たちは、空の墓のそばで輝く衣を着た二人の人に会った。女たちが恐れて地に顔を伏せると、二人は言った「なぜ、生きておられる方を死者の中に捜すのか。」

21日（月） 2コリント 1:8-11

私たちは耐えられないほどひどく圧迫されて、生きる望みさえ失っていました。それで、自分を頼りにすることなく、死者を復活させてくださる神を頼りにするようになりました。

22日（火） ガラテヤ 3:23-29

あなたがたは皆、信仰により、キリスト・イエスに結ばれて神の子なのです。

23日（水） 詩編 117

すべての国よ、主を賛美せよ。すべての民よ、主をほめたたえよ。主の慈しみとまこととはとこしえにわたしたちを超えて力強い。

24日（木） 1テサロニケ 1:1-5

使徒パウロは記す。「わたしたちの福音があなたがたに伝えられたのは、ただ言葉だけによらず、力と聖霊と、強い確信とによったからです。」

25日（金） マルコ 9:17-29

子どもが癒されることを願った父親はイエスに言った。「信じます。信仰のないわたしをお助けください。」

26日（土） サムエル上 3:1-18

エリは少年サムエルに言った。「もしまた呼びかけられたら、こう言いなさい。『主よ、お話しください。僕（しもべ）は聞いております。』」

27日（日） ヨハネ 20:19-31

復活されたキリストは弟子たちに息を吹きかけて言われた。「聖霊を受けなさい。だれの罪でも、あなたがたが赦せば、その罪は赦される。」

28日（月） ローマ 13:11-14

闇の行いを脱ぎ捨て、主イエス・キリストを身にまといなさい。

29日（火） イザヤ 59:15-21

主は言われる。「あなたの上にあるわたしの霊、あなたの口に置いたわたしの言葉は、今もとこしえにあなたから離れることはない。」

30日（水） ルカ 6:12-19

そのころ、イエスは祈るために山に行き、神に祈って夜を明かされた。